

---

ITC-65

セットアップ マニュアル

第1.2版 : 2012-10

アイデアと技術の  
**itecs**

**株式会社 アイテックス**



Copyright ZEBEX INDUSTRIES INC.



---

- ・ はじめに

このたびは、ITC-65をお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。

本製品を正しくご使用いただくために、このマニュアルをよくお読みいただき保管してください。本書の内容は改良などにより予告なく変更することがあります。

このセットアップマニュアルは設定を変更される場合にのみ必要です。通常は出荷時の初期設定の状態でご使用頂けます。機器に接続して動作をご確認ください。

- ・ ご使用上の注意

- 1) 取り扱い上の注意

- ・ 落下や過度な衝撃を与えない。
- ・ 水や薬品等を付着させない。
- ・ 直射日光のあたる場所で使用しない。
- ・ 静電気の多い場所で使用しない。
- ・ ケーブルを強く引っ張らない。
- ・ 読み取り部分に異物を差し込まない。
- ・ その他一般的に悪影響を与える恐れのある使用をしない。



- 2) お手入れ上の注意

- ・ シンナー等の薬品でふかない。
- ・ 分解は絶対しない。



- 3) 保管・設置上の注意

- ・ 高温多湿の場所に場所に置かない。
- ・ 振動を常に受ける場所に置かない。



---

## 目次

1. 初期化の設定	P 3
2. インターフェイスの設定	P 3
<キーボードインターフェイス設定>	
K 1 - キーボードタイプの設定	P 4
K 2 - CAPSキーの設定	P 5
K 3 - キーボード終端文字の設定	P 5
<RS232Cインターフェイス設定>	
R 1 - 通信速度の設定	P 6
R 2 - データ長の設定	P 6
R 3 - ストップビットの設定	P 7
R 4 - パリティの設定	P 7
R 5 - RS 2 3 2 C 終端文字の設定	P 8
<USBインターフェイス設定>	
U 1 - USBキーボードタイプの設定	P 9
U 2 - USB終端文字の設定	P 9
3. ブザー音の設定	P 1 0
4. 読み取りモードの設定	P 1 2
5. バーコード体系の設定	P 1 3
6. Code 3 9 の設定	P 1 7
7. Codabar (NW-7) の設定	P 1 9
8. JAN/EAN/UPC の設定	P 2 1
9. ITF の設定	P 2 7
10. Code 1 2 8 の設定	P 2 9
11. GS1 DataBar Omnidirectional の設定	P 3 0
12. GS1 DataBar Limited の設定	P 3 1
13. GS1 DataBar Expanded の設定	P 3 2
14. ヘッダ、トレーラーの設定	P 3 3
15. ファンクションキーテーブルの設定	P 3 4
16. データ抽出設定	P 3 5
ファンクションキーテーブル	P 3 6
ASCIIコードテーブル	P 3 7
設定用数字バーコード	P 3 8
初期設定表	P 4 9
仕様	P 5 3
外形寸法図	P 5 4

---

---

## ～導入時の設定について～

お届け時にご指定のインターフェイスに応じた設定になっています。  
通常はそのまま接続してご使用できます。

繰り返しスキャナを機器に接続をしてもデータが表示されない場合は  
下記の初期設定を実施してください。出荷時の状態に戻ります。

※ USBインターフェイス および キーボードインターフェイスの初期設定 ※

設定開始



初期化の設定



USB (HID) インターフェイス



キーボードインターフェイス



日本語 106 キーボード



設定終了



本設定を繰り返し行ってもデータが表示されない場合は販売店にお問い合わせください。

---

※ RS232CインターフェイスおよびUSB(COM)インターフェイスの初期設定 ※

～ 通信仕様の初期値 ～

ボーレート:9600bps    パリティ:マーク    データ長:8bit    ストップビット:1bit

注意！ USB(COM)インターフェイスでご使用の場合は、専用のUSBシリアルドライバのインストールが必要です。

設定開始



初期化の設定



RS232Cインターフェイス



USB(COM)インターフェイス



設定終了



本設定を繰り返し行ってもデータが表示されない場合は販売店にお問い合わせください。



設定開始

---

## 1-初期化の設定

---

初期化の設定



設定開始→初期化の設定→設定終了の順に読むと初期化されます。

各インターフェイスに合わせた再設定が必要です。

---

## 2-インターフェイスの設定

---

1) キーボード・インターフェイス



2) RS232C・インターフェイス



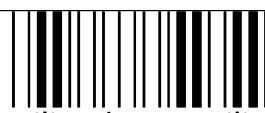
3) USBシリアルインターフェイス



通信設定の初期値は、

9600bps、8bit、パリティ マーク、1ストップビット、CR/LF

4) USB (HID) ・インターフェイス



設定終了



設定開始

---

## K1-キーボードタイプの設定

---

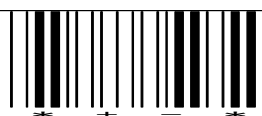
### 1) USキーボード



### 2) 日本語106キーボード



### 3) インターナショナルキーボード(ALT Method)







設定開始

---

## K2-CAPSキーの設定

---

1) OFF



2) ON



---

## K3-キーボード 終端文字の設定

---

1) ENTER



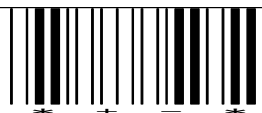
2) なし



3) TAB



4) Execute



設定終了



設定開始

---

## R1—通信速度の設定

---

1) 19, 200



2) 9, 600



3) 4, 800



4) 2, 400



---

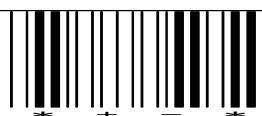
## R2—データ長の設定

---

1) 7 b i t



2) 8 b i t





設定開始

---

### R3-ストップビットの設定

---

1) 1 b i t



2) 2 b i t



---

### R4-パリティの設定

---

1) なし



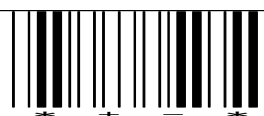
2) 偶数



3) 奇数



4) マーク



設定終了



---

R 5 - RS232C 終端文字の設定

---

1) なし



2) CR



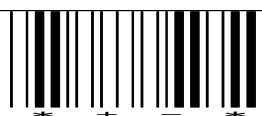
3) CR / LF



4) TAB



5) STX . . . ETX





設定開始

---

## U1-USB(HID)キーボードタイプの設定

---

1) USキーボード



2) 日本語106キーボード



3) インターナショナルキーボード(ALT Method)



---

## U2-USB(HID) 終端文字の設定

---

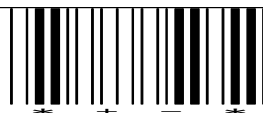
1) ENTER



2) なし



3) TAB



設定終了



設定開始

### 3-ブザー音の設定

#### BZ1-音程

1) 中音



2) 低音



3) 高音



4) ブザー音OFF



#### BZ2-音の長さ

1) ロング



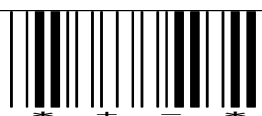
2) ミディアム



3) ショート



4) ベリーショート





設定開始

---

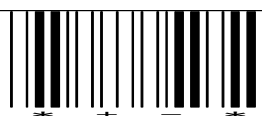
BZ3-パワーオンビープ

---

1) パワーオンビープON



2) パワーオンビープOFF



設定終了



設定開始

---

## 4-読み取りモードの設定

---

### 1) トリガモード



### 2) オートスキャンモード



電源が入ると連続発光します。同じバーコードをスキャン中は2度読みしません。

### 3) オルタネートモード

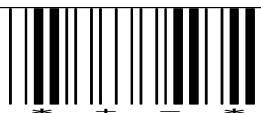


トリガボタンを押すと連続発光し読み取ります。再度押されると発光は停止します。

### 4) リピートモード



連続発光し連続読み取ります。







---

## 5-バーコード体系の設定

---

### 1) Code 39

読む



読まない



### 2) Codabar (NW-7)

読む



読まない



### 3) JAN/EAN/UPC

読む



読まない

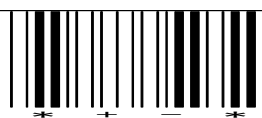


### 4) ITF

読む



読まない





5) Chinese Post Code

読む



読まない



6) Code 128

読む



読まない



7) EAN 128

読む



読まない



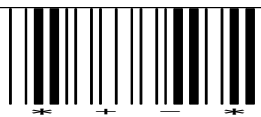
※EAN128はキャラクタをそのまま出力します。AI(アプリケーション識別子)の識別はできません。

8) Code 93

読む



読まない





設定開始

9) I A T A

読む



読まない

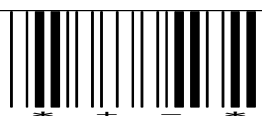


10) M S I

読む



読まない



設定終了



11) GS1 DataBar Omnidirectional

( Omnidirectional / Truncated / Stacked / Stacked Omnidirectional )

読む



読まない



12) GS1 DataBar Limited

読む



読まない



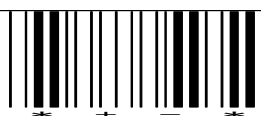
13) GS1 DataBar Expanded

( Expanded / Expanded Stacked )

読む



読まない





---

## 6-Code39の設定

---

### 1) スタート・ストップキャラクタ

スタート・ストップキャラクタ（\*）送信しない



スタート・ストップキャラクタ送信する



### 2) チェック デジット

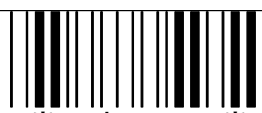
チェック デジットなし



チェック デジットあり、チェック キャラクタ送信する



チェック デジットあり、チェック キャラクタ送信しない





設定開始

### 3) 読み取り桁数

最大桁数 (初期値 3 2)



最小桁数(初期値 0 3)



S E T



読み取り桁数は、設定開始-最大または最小桁数-数字 2 桁-S E T-設定終了の順に設定してください。

例) 最小4桁は巻末設定用数字バーコードから0と4を設定します。

### 4) 照合回数



照合回数0



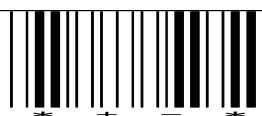
照合回数1



照合回数2



照合回数3



設定終了



設定開始

## 7-Codabar(NW-7)の設定

### 1) スタート・ストップキャラクタ

スタート・ストップキャラクタなし



スタートストップ A, B, C, D



### 2) 読み取り桁数

最大桁数 (初期値 3 2)



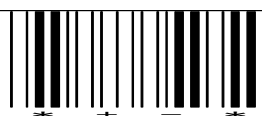
最小桁数(初期値 0 6)



S E T



読み取り桁数は、設定開始-最大または最小桁数-数字 2 桁-S E T-設定終了の順に設定してください。例) 最小 4 桁は 0 4 で指定します。

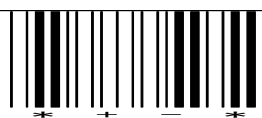


設定終了



設定開始

3) 照合回数



設定終了





---

## 8-JAN/EAN/UPCの設定

---

### 1) JAN/EAN/UPCの読み取り

JAN/EAN/UPC全て読む



EAN-8またはEAN13を読む



UPC-AとEAN13を読む



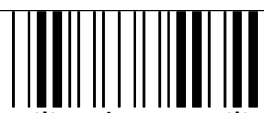
UPC-AとUPC-Eを読む



UPC-Aのみ読む



UPC-Eのみ読む





EAN-13のみ読む



EAN-8のみ読む



アドオンコード読まない



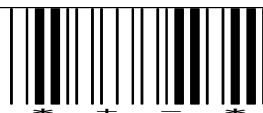
アドオンコード5桁も読む



アドオンコード2桁も読む



アドオンコード2桁または5桁も読む





設定開始

UPC-EをUPC-Aに変換

変換しない



変換する



UPC-AをJAN13に変換

変換しない



変換する



UPC-E先頭桁

送信する



送信しない

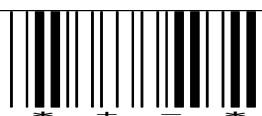


UPC-A先頭桁

送信する



送信しない



設定終了



設定開始

### JAN/EAN先頭0

送信する



送信しない



### UPC-Eチェックキャラクタ

送信する



送信しない



### UPC-Aチェックキャラクタ

送信する



送信しない

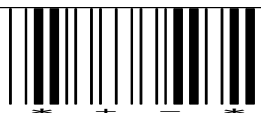


### JAN/EAN-8チェックキャラクタ

送信する



送信しない



設定終了



設定開始

JAN/EAN-13チェックキャラクタ

送信する



送信しない



新雑誌コードの読み取り

(P17アドオンコード5桁も読むと同じ設定です)

対応しない



対応する

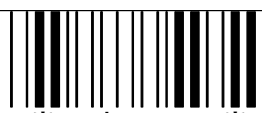


ISBNコード変換

変換しない



変換する

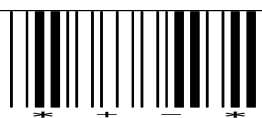


設定終了



設定開始

2) 照合回数



設定終了



設定開始

## 9-ITF(Interleaved 2of5)の設定

### 1) チェック デジット

チェック デジットなし



チェック デジットあり、チェック キャラクタ送信する



チェック デジットあり、チェック キャラクタ送信しない



### 2) 読み取り桁数

最大桁数 (初期値 3 2)



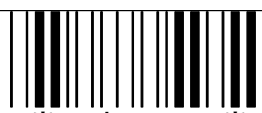
最小桁数(初期値 0 6)



S E T



読み取り桁数は、設定開始-最大または最小桁数-数字 2 桁-S E T-設定終了の順に設定してください。例) 最小4桁は04で指定します。

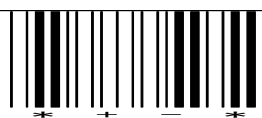


設定終了



設定開始

3) 照合回数



設定終了





設定開始

## 10-Code128 (UCC/EAN128) の設定

### 1) 読み取り桁数

最大桁数 (初期値 3 2)



最小桁数(初期値 0 3)



S E T



読み取り桁数は、設定開始-最大または最小桁数-数字 2 桁-S E T-設定終了の順に設定してください。例) 最小 4 桁は 0 4 で指定します。

### 2) 照合回数



照合回数0



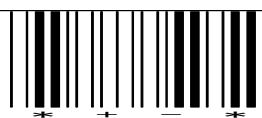
照合回数1



照合回数2



照合回数3



設定終了



設定開始

---

## 11- GS1 DataBar Omnidirectionalの設定

---

### 1) チェック デジット

送信する



送信しない



### 2) アプリケーションID

送信する



送信しない

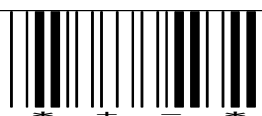


### 3) EAN-128エミュレーション

有効



無効





設定開始

---

## 12- GS1 DataBar Limitedの設定

---

### 1) チェック デジット

送信する



送信しない

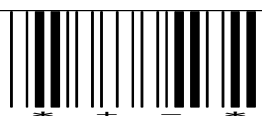


### 2) アプリケーション ID

送信する



送信しない



設定終了



設定開始

---

## 13- GS1 DataBar Expandedの設定

---

### 1) チェック デジット

送信する



送信しない



### 2) アプリケーションID

送信する



送信しない

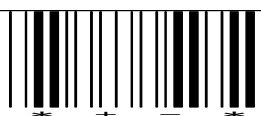


### 3) EAN-128エミュレーション

有効



無効





設定開始

---

## 14-ヘッダ、トレーラーの設定

---

### 1) ヘッダの設定（データの前に付加するキー）

ヘッダ



追加するキーを設定用バーコードから最大10コまで選択します。

SET



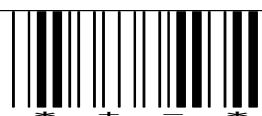
### 2) トレーラーの設定（データの後に付加するキー）

トレーラー



追加するキーを設定用バーコードから最大10コまで選択します。

SET



設定終了



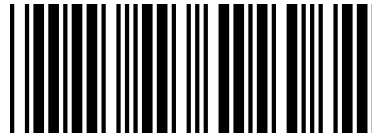
---

## 15-ファンクションキーテーブルの設定(キーボードおよびUSB)

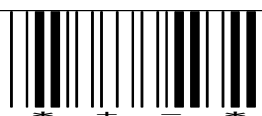
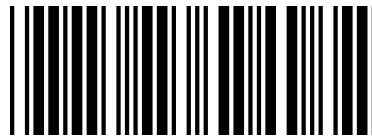
---

1) ファンクションキーテーブルの設定。

ファンクションキーテーブルを適用する。



ファンクションキーテーブルを適用しない。





設定開始

---

## 16-データ抽出設定

---

前方データ削除桁数



後方データ削除桁数



バーコードデータの前方または後方のデータを指定桁数分削除します。設定可能削除桁数は01～32桁の範囲です。

<前方データ削除桁数>

「設定開始」、「前方データ削除桁数」、数値バーコード2桁、「SET」、「設定終了」の順に読み取り設定します。

例えば、先頭2桁を削除する場合の設定は

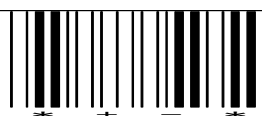
「設定開始」→「前方データ削除桁数」→「0」→「2」→「SET」→「設定終了」

<後方データ削除桁数>

「設定開始」、「後方データ削除桁数」、数値バーコード2桁、「SET」、「設定終了」の順に読み取り設定します。

例えば、後方5桁を削除する場合の設定は

「設定開始」→「後方データ削除桁数」→「0」→「5」→「SET」→「設定終了」



設定終了

---

## ファンクション キー テーブル

---

	0	1
0		5(Num)
1	Ins	F1
2	Del	F2
3	Home	F3
4	End	F4
5	Up	F5
6	Down	F6
7	Left	F7
8	BS	F8
9	HT	F9
A	Enter(Num)	F10
B	Right	F11
C	PgUp	F12
D	Enter	ESC
E	PgDn	Ctl(L)
F	shift	Alt(L)



---

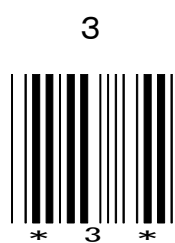
・ ASCII コード テーブル

---

	0	1	2	3	4	5	6	7
0	NUL	DLE	SP	0	@	P	`	p
1	SOH	DC1	!	1	A	Q	a	q
2	STX	DC2	"	2	B	R	b	r
3	ETX	DC3	#	3	C	S	c	s
4	EOT	DC4	\$	4	D	T	d	t
5	ENQ	NAK	%	5	E	U	e	u
6	ACK	SYN	&	6	F	V	f	v
7	BEL	ETB	'	7	G	W	g	w
8	BS	CAN	(	8	H	X	h	x
9	HT	EM	)	9	I	Y	i	y
A	LF	SUB	*	:	J	Z	j	z
B	VT	ESC	+	;	K	[	k	{
C	FF	FS	,	<	L	¥	l	
D	CR	GS	-	=	M	]	m	}
E	SO	RS	.	>	N	^	n	~
F	SI	US	/	?	O	_	o	DEL

# 設定用数字バーコード

---



## 設定用バーコード

---



NUL



ENQ

(Up)



SOH

(Ins)



ACK

(Down)



STX

(Del)



BEL

(Left)



ETX

(Home)



BS

(Backspace)



EOT

(End)



HT

(TAB)

## 設定用バーコード

---



LF  
(Enter)(num)



DLE  
5 (num)



VT  
(Right)



DC1  
(F1)



FF  
(PgUp)



DC2  
(F2)



CR  
(Enter)



DC3  
(F3)



SO  
(PgDn)



DC4  
(F4)



SI  
shift(L)



NAK  
(F5)

## 設定用バーコード

---



SYN

(F6)



ETB

(F7)



CAN

(F8)



EM

(F9)



SUB

(F10)



ESC

(F11)



FS

(F12)



GS

(ESC)



RS

Ctl (L)



US

Alt (L)



SP



!



”



#

## 設定用バーコード

---



\$



%



&



# 設定用バーコード

---



2



3



4



5



6



7



8



9



:



;



<



=



>



?



@



A

# 設定用バーコード

---



B



C



D



E



F



G



H



I



J



K



L



M



N



O



# 設定用バーコード

---



P



Q



R



S



T



U



V



W



X



Y



Z



[



¥



]

## 設定用バーコード

---



^



-



`



a



b



c



d



e



f



g



h



i



j



k

# 設定用バーコード

---



l



m



n



o



p



q



r



s



t



u



v



w



x



y

## 設定用バーコード

---



z



{



|



}



~



DEL

---

---

### 動作パラメータの初期値

スキャンニング モード	トリガ モード
先頭文字、終端文字	なし
インターメッセージ デレイ	標準
インターキャラクタ デレイ	標準
メッセージ/ブロック モード	メッセージ
Send コマンド ブロック モード	Disable
グッドリード トーン	中
コード I D 付加	付加しない

### コード I D の初期値

Code 39	M
ITF 2 of 5	I
Chinese post code	H
UPC-E	E
UPC-A	A
EAN-13	F
EAN-8	FF
Codabar (NW-7)	N
Code 128	K
Code 93	L
MSI	P
GS1 DataBar Omnidirectional	RS
GS1 DataBar Limited	RL
GS1 DataBar Expanded	RX

---

---

### キーボードインターフェイスの初期値

キーボード タイプ	IBM PC/AT USA
終端文字	Enter/ carriage Return

### RS-232C インターフェイスの初期値

ハンドシェイク プロトコル	プロトコルなし
ACK/NAK レスポンスタイム	300 msec
通信速度	9600
データ ビット	8
ストップ ビット	1
パリティ	Mark
終端文字	CR/LF

### USB (HID) インターフェイスの初期値

キーボード タイプ	日本語106キーボード
終端文字	Enter

デコーディング パラメータの初期値

バーコード体系	Code 39	読む
	ITF 2 of 5	読む
	Chinese Post Code	読まない
	UPC/EAN/JAN	読む
	Coda bar	読む
	※ MSI	読まない
	Code 128	読む
	Code 93	読む
	※ ITAT	読まない
	※ EAN-128	読まない
	※ Italian Pharmacy	読まない
	ISSN/ ISBN	読まない
Code 39	桁数	03~32
	スタート/ストップ° キャラクタ	送信しない
	チェックデジット	なし
Interleaved 2 of 5	桁数	6~32
	チェックデジット	なし
Chinese Post Code	桁数	10~16
	チェックデジット	送信する

デコーディング パラメータの初期値（前ページの続き）

UPC/EAN/JAN	Format	全てを読む
	アドオンコード	読まない
	UPC-E=UPC-A	変換しない
	UPC-A先頭桁	送信する
	UPC-A チェックデジット	送信する
	UPC-E 先頭桁	送信する
	UPC-E チェックデジット	送信する
Coda bar	桁数	6~32
	スタート/ストップ キャラクタ	なし
Code 128	桁数	3~32
MSI	桁数	Variable
	チェックデジット	送信する
Italian Pharmacy	Transmit "A" Character	送信しない
GS1 DataBar Omnidirectional	チェックデジット	送信する
	アプリケーションID	送信する
	EAN-128エミュレーション	無効
GS1 DataBar Limited	チェックデジット	送信する
	アプリケーションID	送信する
GS1 DataBar Expanded	チェックデジット	送信する
	アプリケーションID	送信する
	EAN-128エミュレーション	無効

Note: The configuration of the items with asterisk

(※) is effective when being appointed in advance.



---

## ・仕様

---

### [ ITC-65 ]

#### 光学仕様

光源	可視光LED(625nm)
CCD	2500ピクセル
最小分解能	0.0762mm (Code39, PCS>60%)
読み取り幅	65mm
PCS	25%以上 (UPC/EAN 100%)
スキャンレート	150スキャン/秒
読取距離	0~50mm (0.33mm, PCS=90%)
許容外乱光	6000Lux(蛍光灯)以下

#### 電気仕様

電源	5VDC±5%
動作電流	動作時 90mA , 150mA(Max) / スタンバイ時 55mA (Typical 5.0V)

#### 環境仕様

動作温度	0~50°C
保管温度	-20~60°C
湿度	5~95%(結露なきこと)
衝撃	1.5mの高さから自然落下後、正常動作(外観損傷除く)

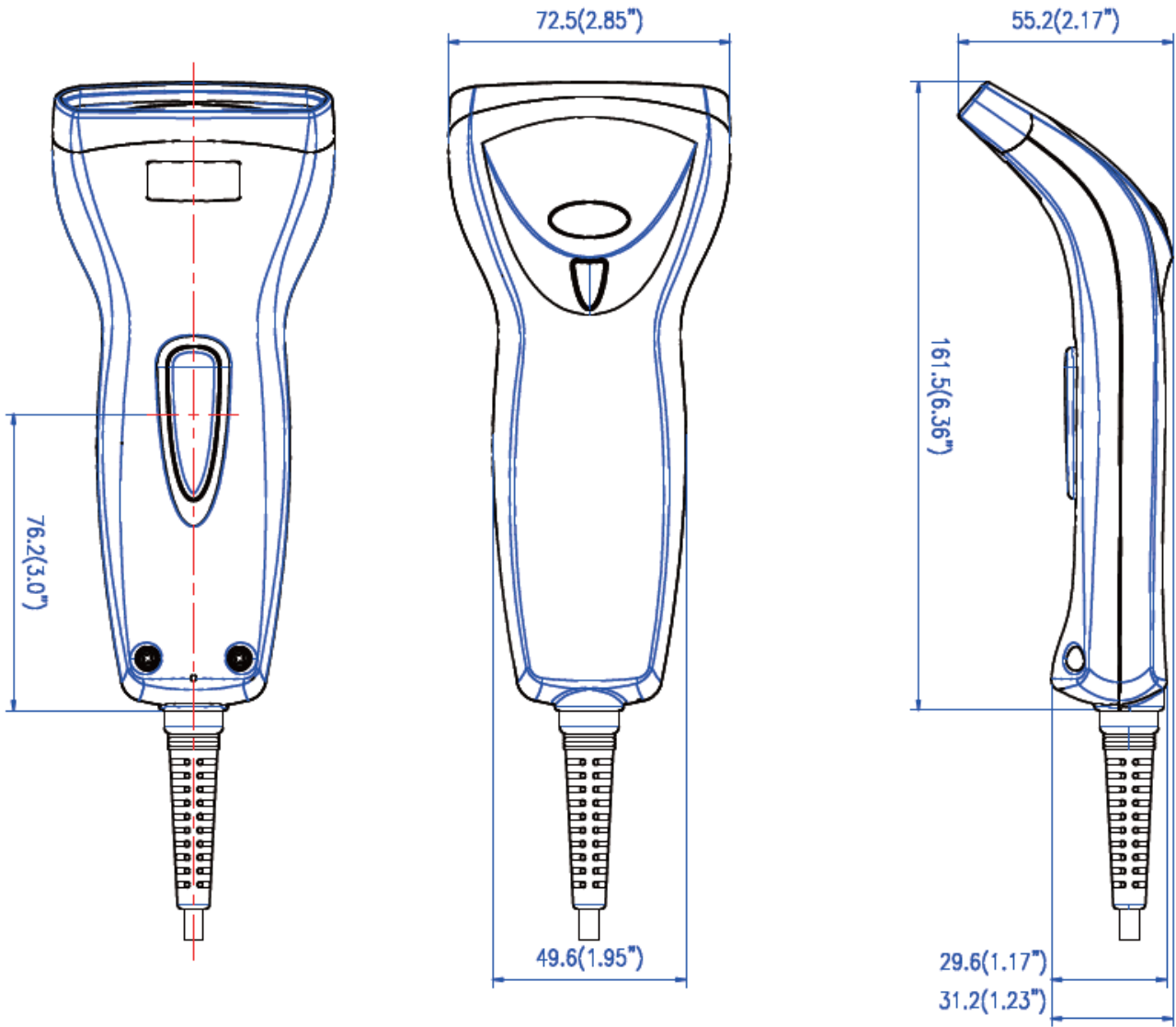
#### 機械的仕様

ケーブル	ストレート 2m(RJ45コネクタ-着脱式)
重量	100g(ケーブル含まず)
ケース材質	ABSプラスチック

#### その他の仕様

マルチインターフェイス	USB、RS232、キーボード
読取可能バーコード	JAN-13/8, EAN-13/8, UPC-A/E, JAN/EAN/UPC(アドオン付), Code39, Codabar(NW-7), Code128 & GS1-128(UCC/EAN128), Code93, Standard2of5, Industrial2of5, Interleaved 2of5(ITF), IATA Code, MSI/Plessy, China Postal Code, Code32, Code11, Telepen, GS1 DataBar(RSS14, RSS Limited, RSS Expanded)

<ITC-65 外形寸法图>



Unit: mm (inch)

---

---

サンプルバーコード

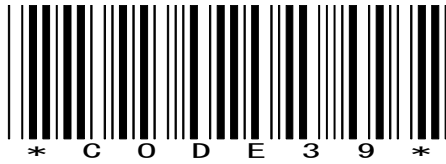
JAN-13



JAN-8



CODE39



Codabar (NW-7)



ITF



Code128



---

**i**アイデアと技術の**itecs 株式会社アイテックス**

〒111-0041  
東京都台東区元浅草1-6-13 元浅草MNビル6階  
TEL 03-5246-9420 FAX 03-5246-9421  
URL: [www.j-itecs.co.jp/](http://www.j-itecs.co.jp/)

---